

令和4年度における高度技能者養成訓練等に係るフォローアップ調査結果

1 修了生に対する企業評価

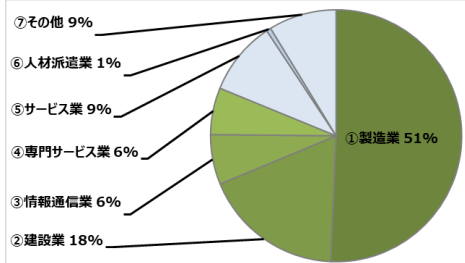
※()に記載する%は前回調査時(R2年度)の値であること。

平成28年度から令和元年度の専門課程及び応用課程の修了生が就職し、令和4年4月現在も在籍している民間企業のうち一定数を対象に、修了生に対する企業評価等に関する調査を実施し、752社（専門課程493社、応用課程259社）から回答を得た。

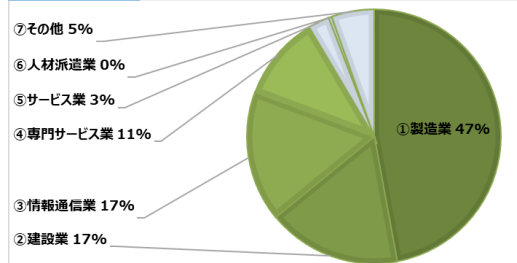
(1) 就職先企業の業種

専門課程の約81%(85%)、応用課程の約92%(93%)が、①製造業、②建設業、③情報通信業、④専門サービス業（機械設計、建築土木設計等）のものづくり分野に就職している。

専門課程



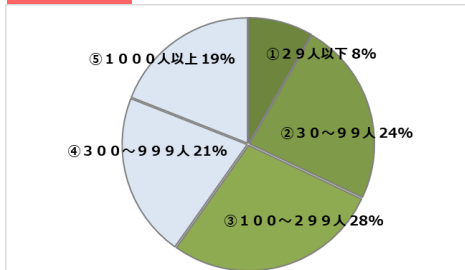
応用課程



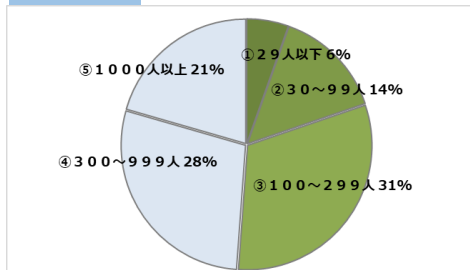
(2) 就職先企業の規模

専門課程の約60%(63%)、応用課程の約51%(58%)が、従業員数300人未満の中小企業に就職している。

専門課程



応用課程

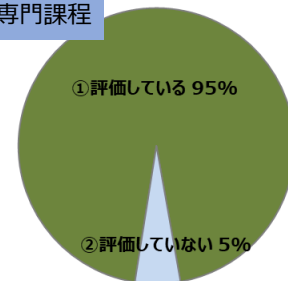


(3) 大学校等修了生の評価 ①入社時の技能・技術

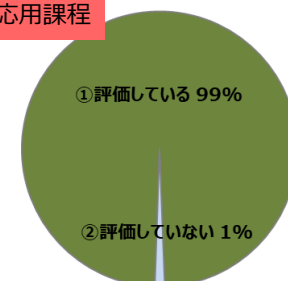
入社時における修了生の技能・技術について、専門課程修了生採用企業の約95%(96%)、応用課程修了生採用企業の約99%(97%)が「評価している」と回答した。その理由として、「専門的知識・技術が活かされている」、「実践的技能に優れ即戦力となっている」が特に多かった。

問：本校の修了生が技能・技術をもっていると評価しているか。

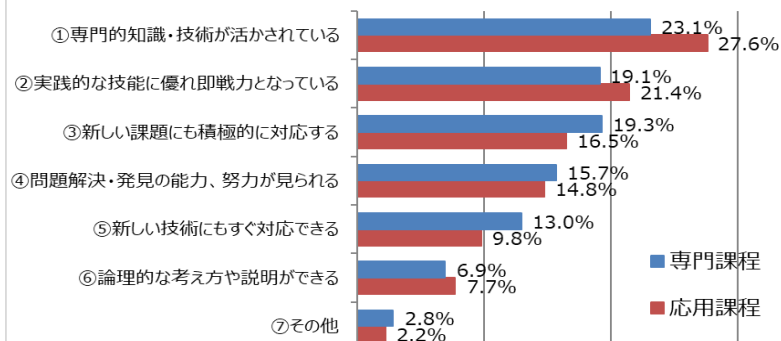
専門課程



応用課程



更問：どのような点で能力が発揮されていると感じるか。[複数回答]



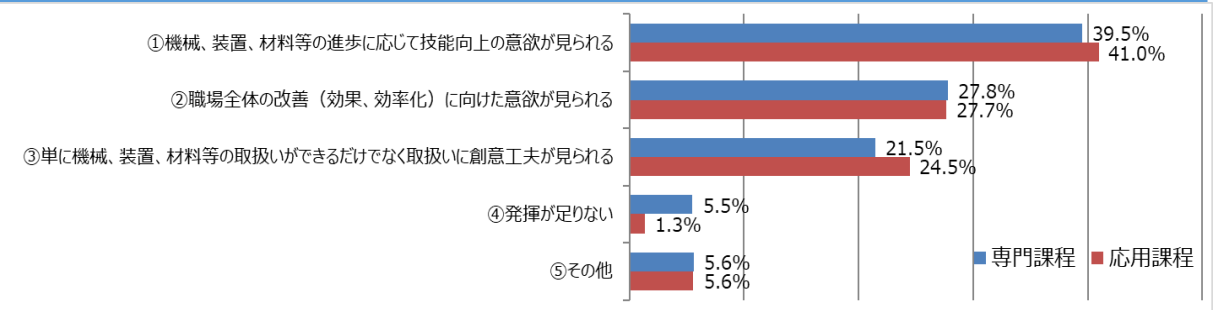
令和4年度における高度技能者養成訓練等に係るフォローアップ調査結果

(3) 大学校等修了生の評価 ②入社後2～5年経過した修了生の技能・技術

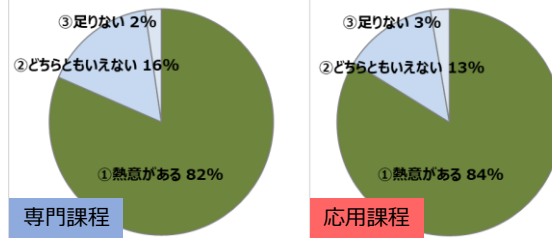
入社後2～5年経過した修了生について、
 専門課程で約89%(91%)、
 応用課程で約93%(93%)の企業が、
 大学校等で習得した技能・技術を
 入社した企業において「**発揮している**」と
 評価している。

また、職務遂行状況への評価について、
 「**熱意がある**」との評価している企業は、
 専門課程で約82%(80%)、
 応用課程で約84%(91%)、
 「**コミュニケーションが図れている**」と
 評価している企業は、
 専門課程で約73%(80%)、
 応用課程で約75%(70%)であった。

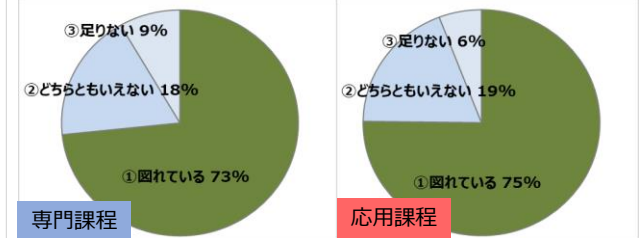
問：貴社において、どのような点で知識、技能・技術を発揮してるか。[複数回答]



問：仕事に熱意を持っているか。



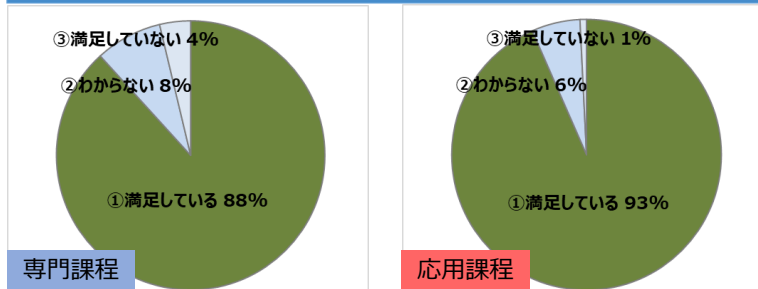
問：貴社が求めるコミュニケーションを図れているか。



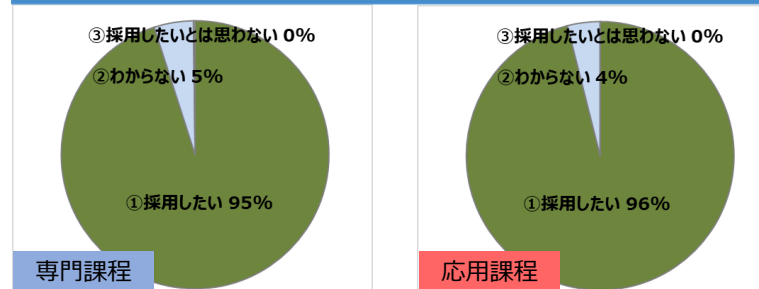
(4) 総合満足度・今後の採用希望

大学校等の修了生を採用した企業に総合的な満足度を調査した結果、専門課程では企業の約88%(91%)、
 応用課程では企業の約93%(90%)が「**満足している**」と評価している。
 また、今後の採用について、専門課程では企業の約95%(95%)、応用課程では企業の約96%(96%)が、
 今後も機会があれば大学校等の修了生を「**採用したい**」と回答している。

問：総合的に判断して、本校の修了生を採用して満足しているか。



問：今後、機会があれば、本校の修了生を採用したいか。



令和4年度における高度技能者養成訓練等に係るフォローアップ調査結果

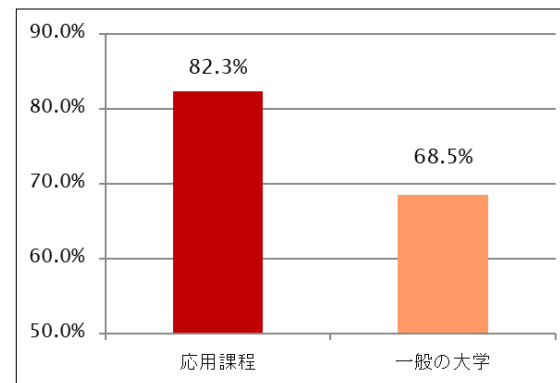
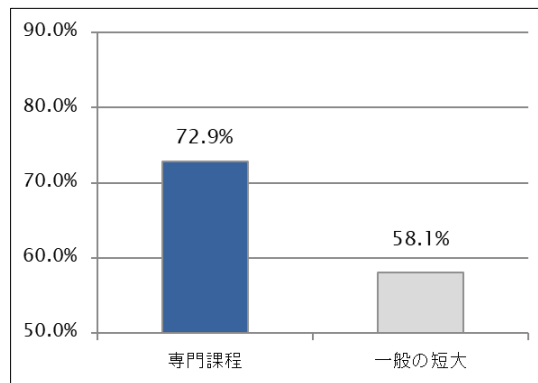
2 修了生の職場定着状況

平成30年度（平成31年3月）に大学校等を修了し、就職した専門課程及び応用課程の修了生1,635人（専門課程859人、応用課程776人）を対象に、就職後3年を経過した時点での就職先への職場定着状況に関する調査を実施した。

(1) 修了生の職場定着状況

大学校等修了生の就職後3年経過時点における**職場定着率**は、専門課程が**72.9%**(75.9%)、応用課程が**82.3%**(82.7%)であった。

※一般の短大・大学における職場定着率は、厚生労働省が作成した「新規学卒就職者の在職期間別離職率の推移」の数値を基に算出。



(2) 就職した修了生の退職理由

退職した修了生の主な退職理由は、「その他」「不明」を除き、「**仕事に合わない、職種にミスマッチ**」が専門課程で**21.3%**、応用課程で**13.7%**と、共に最も多かった。

次いで、専門課程修了生では「**職場の人間関係**」が**8.0%**、「**労働条件に対する不満**」が**5.3%**と多く、応用課程修了生では「**健康上の理由**」の**8.4%**のほか、「**キャリアアップ**」も**6.9%**と多かった。

